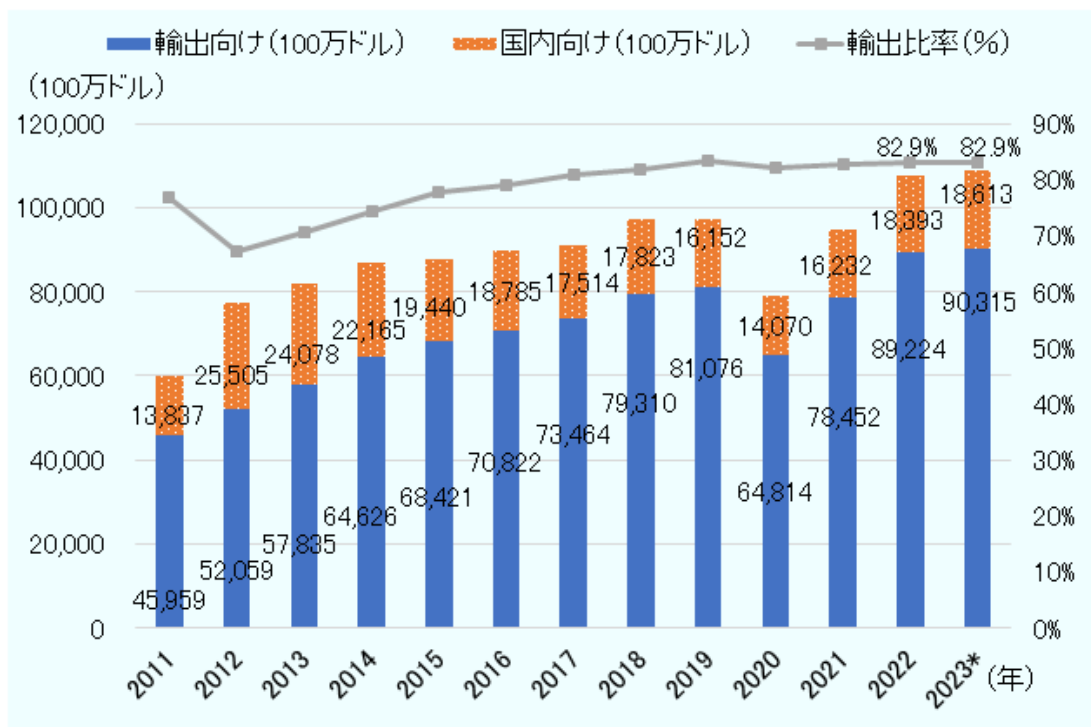


メキシコ全体の自動車部品の製造状況では**2022年は過去最高を記録**。これは、米国内での人件費高騰や人材確保の困難さから、米国からメキシコへ自動車部品製造ラインの移管が行われているの1因。日系を含むすべての国籍の自動車部品製造業の事業所数では、**Industrial Transformation Mexico2023**が開催されるグアナフアト州がメキシコ1位。

図2：メキシコの自動車部品生産内訳と輸出比率の推移



注：2023年の数値は推定値。

出所：メキシコ自動車部品工業会（INA）のデータから作成

表2：自動車部品製造業の州別事業所数の推移

(△はマイナス値)

州名	2022年11月 (全2,638カ所)	2021年11月 (全2,614カ所)	2009年末 (全956カ所)	2021年⇒2022年 増減
グアナフアト	277	269	39	8
メキシコ州	262	261	88	1
コアウイラ	247	243	91	4
ヌエボレオン	236	232	70	4
ケタロ	209	205	55	4
チワワ	200	197	113	3
プエブラ	161	163	59	△ 2
メキシコ市	157	158	88	△ 1
サンルイスポトシ	135	133	31	2
ハリスコ	130	126	68	4
タマウリパス	114	114	64	0
アグアスカリエンテス	105	103	24	2
ソノラ	72	74	41	△ 2
バハカリフォルニア	73	72	21	1
その他	271	264	104	7
合計	2,638	2,614	956	24

出所：国立統計地理情報院（INEGI）「全国事業所統計ダイレクトリー（DENUE）」から作成

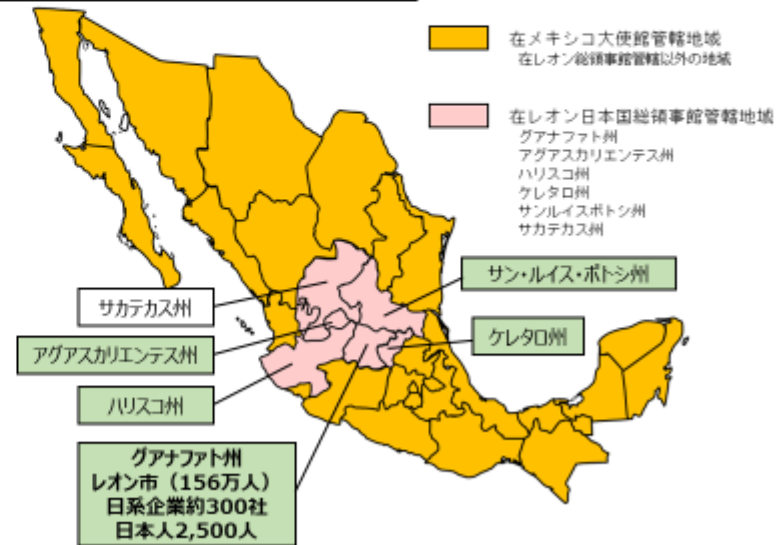
メキシコの進出日系企業の分布等

	企業拠点数	製造業		卸売業・小売業		運輸業、郵便業		サービス業		その他	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
在メキシコ大使館	612	276	45.1%	159	26.0%	38	6.2%	36	5.9%	103	16.8%
在レオン総領事館	660	411	62.3%	108	16.4%	56	8.5%	29	4.4%	56	8.5%
合計	1,272	687	54.0%	267	21.0%	94	7.4%	65	5.1%	159	12.5%

進出日系企業拠点数 10位

1. 中国 (31,047)
 2. 米国 (8,874)
 3. タイ (5,856)
 4. インド (4,790)
 5. ベトナム (2,306)
 6. インドネシア (2,046)
 7. ドイツ (1,934)
 8. フィリピン (1,377)
 9. 台湾 (1,310)
 - 10. メキシコ (1,272)**
 11. マレーシア (1,210)
- 参考. ブラジル (649)

進出日系企業の半分以上が製造業



(出所) 在レオン日本国総領事館ウェブサイト、外務省 (2021年海外進出日系企業拠点数調査)

Copyright © 2023 JETRO. All rights reserved